

REAR VIEW

リアビュー WAVE RIDER

ウェーブライダー



MSN-001 DELTA GUNDAM

TRANSFORMABLE MOBILE SUIT PROTOTYPE

© 創通・サンライズ

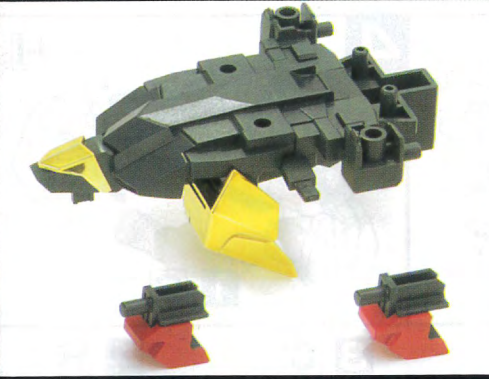
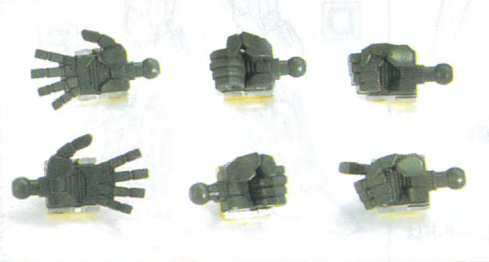
MODEL NUMBER : MSN-001
 TOTAL HEIGHT : UNKNOWN
 WEIGHT : UNKNOWN
 GENERATOR OUTPUT : UNKNOWN
 MATERIAL : UNKNOWN
 ARMAMENTS :
 60mm VULCAN GUN
 BEAM RIFLE
 BEAM SABER
 BEAM GUN
 SHIELD



OPTION

オプション ACTION

アクション



*画像はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。

COLOR GUIDE

*よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
 *塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 *カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。
 *ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

<p>● 胸部等:</p> <p>パープル (50%) +ミッドナイトブルー (40%) +ブラック (5%) +ブルー (5%)</p>	<p>● 爪先・パーニア内側等:</p> <p>モンザレッド (100%) +ブラック (少量)</p>	<p>● ビーム・ライフル:</p> <p>ブラック (50%) +ニュートラルグレー (50%)</p>	<p>● 腹部等:</p> <p>ニュートラルグレー (75%) +ブラック (25%)</p>
<p>● 肩部パーニア部:</p> <p>下地にゴールド (100%) +クリアオレンジ (50%) +クリアイエロー (50%)</p>	<p>● センサー部:</p> <p>下地にシルバー (100%) +クリアグリーン (100%)</p>	<p>● 頭部カメラアイ:</p> <p>下地にシルバー (100%) +クリアレッド (80%) +スモークグレー (20%)</p>	

1/144 SCALE



GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
 Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
 ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。

BANDAI 2012 MADE IN JAPAN *画像の完成品は塗装してあります。

0175315



警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

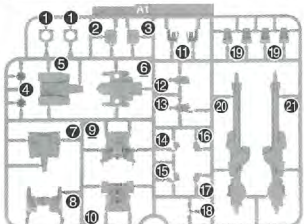
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 組み立てのキツイ箇所はヤスリなどでメッキ部分をはがして組み立ててください。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

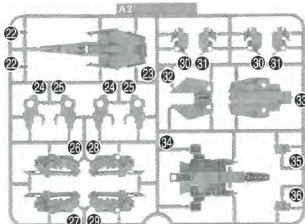
・切り取る場所	・シールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・向きに注意して取り付ける	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

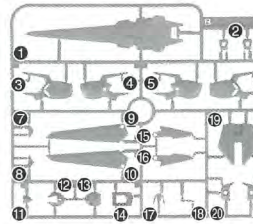
A1パーツ (スチロール樹脂: PS)



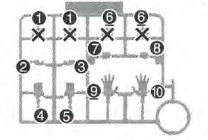
A2パーツ (スチロール樹脂: PS)



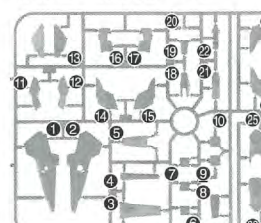
Bパーツ アンダーゲートあり (スチロール樹脂: PS)



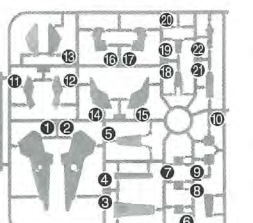
MP-1Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



C1パーツ アンダーゲートあり (スチロール樹脂: PS)



C2パーツ アンダーゲートあり (スチロール樹脂: PS)



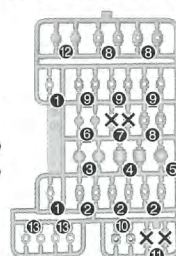
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



PC-132ABC (ポリエチレン: PE)



SB6パーツ (スチロール樹脂: PS)



● シール.....1

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

アンダーゲートの切り方

▶ アンダーゲート マークの付いた部品は、右の図のようにキレイに切り取ります。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12 **×2**
2個作る

10 D4
アンダーゲート (C2①) C1①

11

13 **×2**
2個作る

PC① A2④

A2⑤ D6 (後に組む)

14 (後に組む)

PC⑧ C1④ アンダーゲート

13 C1⑥ アンダーゲート

15 アンダーゲート C1⑧

A2⑦ PC⑨ A2⑨

PC⑧

16 アンダーゲート C1④

B⑥ アンダーゲート

15 PC⑧

C1⑨ アンダーゲート

B⑥ アンダーゲート

A2②

17 PC③

A1①

A1③

14

(シール) (シール) (シール) (シール) (シール) (シール)

18 (後に組む) PC⑧

C1⑤ アンダーゲート

13

19 A2⑥ PC⑨

PC⑧

A2⑧

20 アンダーゲート C2⑧

19

21 アンダーゲート C2④

A2②

B④ アンダーゲート

20 PC⑧

C2⑩ アンダーゲート

B⑥ アンダーゲート

22 PC③

A1①

A1②

18

(シール) (シール) (シール) (シール) (シール) (シール)

23 C1② アンダーゲート

C1③ アンダーゲート

A1⑦

E⑥

12

24 PC②

PC②

A2③

※きれいに切り取ります。

B⑨ アンダーゲート

25 E⑧ アンダーゲート

B②① アンダーゲート

23

24

E⑦ アンダーゲート

B②① アンダーゲート

26 アンダーゲート C2③

25 で作った 腰部

アンダーゲート C1③

17 で作った 右脚

22 で作った 左脚

27 9

26

28 B⑤ アンダーゲート C1②

C1① アンダーゲート

B⑨

(向きに注意) E⑤

D⑦

29 B⑥ アンダーゲート C2②

C2① アンダーゲート

B⑩

(向きに注意) E⑥

D⑧

30 A1⑥ PC⑫

A1⑦

※きれいに切り取ります。

A1④

向きをかえます。

31 27

30

28

29

※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A⑥

32 A1④

E⑩

A1②①

A1⑩

(シール)

33 (シール) (シール) (シール) (シール)

A2③

B① アンダーゲート

※きれいに切り取ります。

25 E⑧ アンダーゲート

B②① アンダーゲート

23

24

E⑦ アンダーゲート

B②① アンダーゲート

26 アンダーゲート C2③

25 で作った 腰部

アンダーゲート C1③

17 で作った 右脚

22 で作った 左脚

27 9

26

28 B⑤ アンダーゲート C1②

C1① アンダーゲート

B⑨

(向きに注意) E⑤

D⑦

29 B⑥ アンダーゲート C2②

C2① アンダーゲート

B⑩

(向きに注意) E⑥

D⑧

30 A1⑥ PC⑫

A1⑦

※きれいに切り取ります。

A1④

向きをかえます。

31 27

30

28

29

※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A⑥

32 A1④

E⑩

A1②①

A1⑩

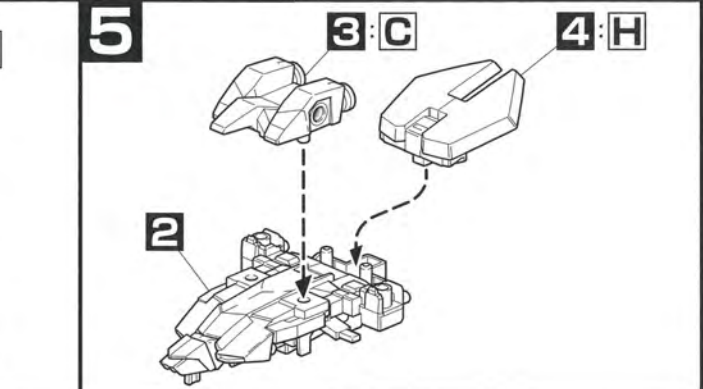
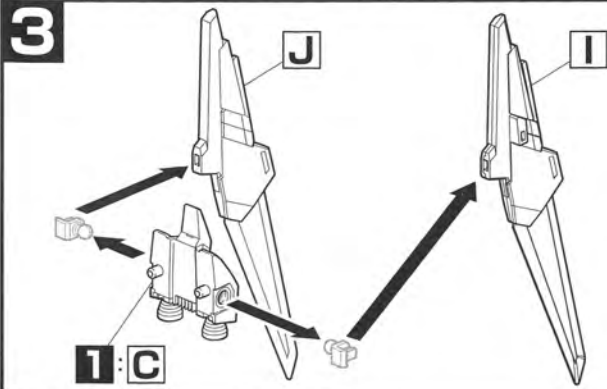
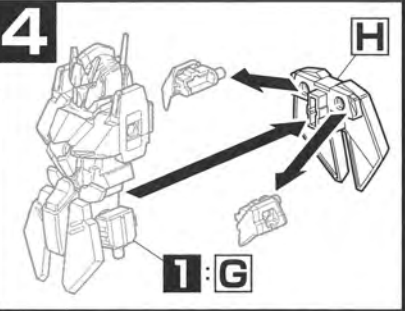
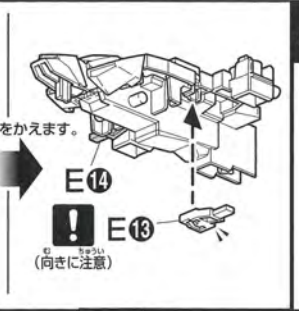
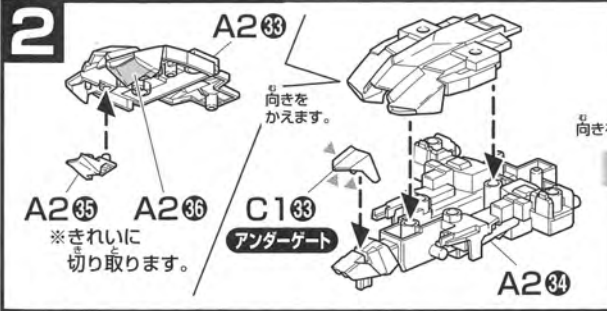
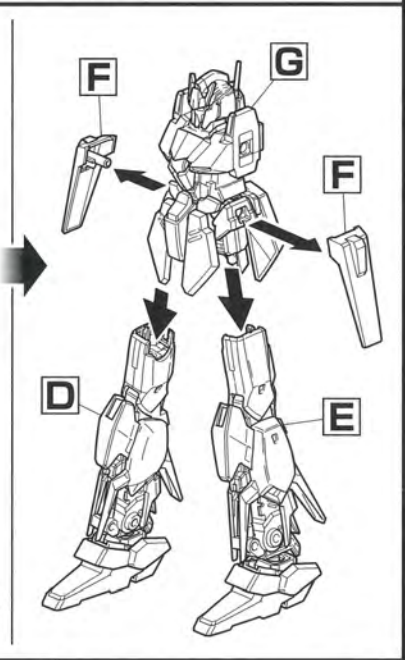
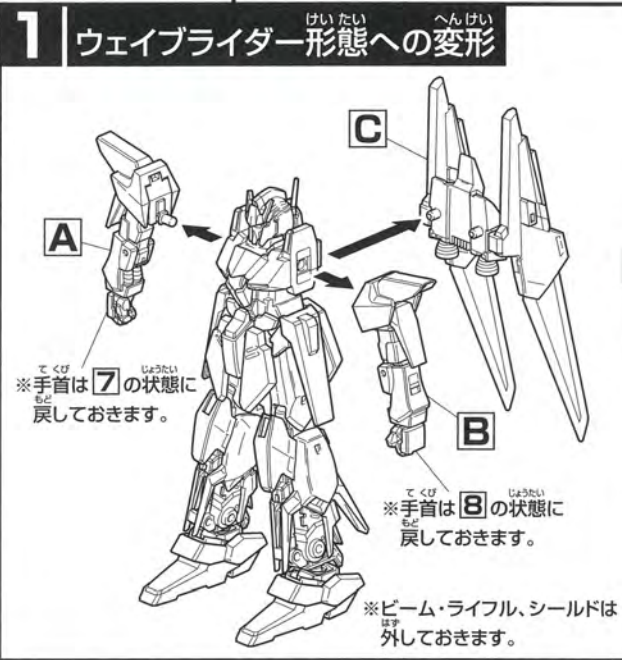
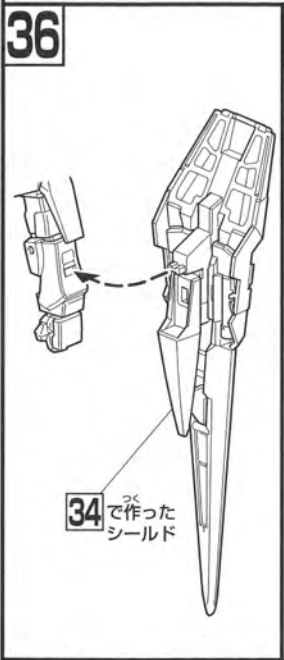
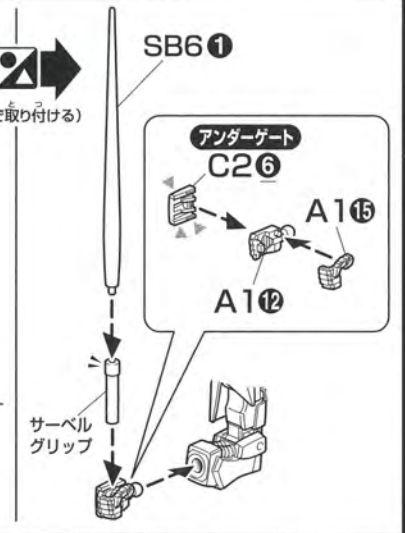
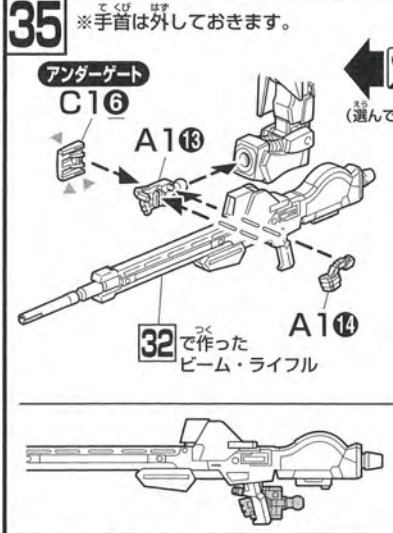
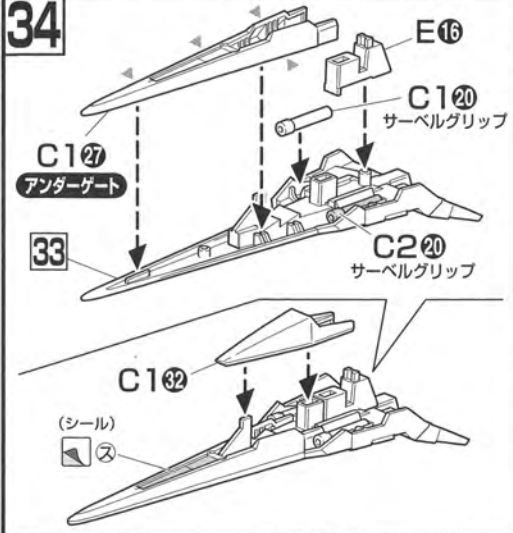
(シール)

33 (シール) (シール) (シール) (シール)

A2③

B① アンダーゲート

※きれいに切り取ります。



MSN-001 DELTA GUNDAM

モビルスーツ開発史において、特にTMS (Transformable Mobile Suit=可変モビルスーツ)の開発は困難をきわめたとされる。人型を基点とした変形機構を実現するために既存技術の延長だけでなく、根本的なイノベーションが求められていたのだ。結果的に内骨格技術「ムーバブルフレーム」の確立によって光明は見出され、アナハイム・エレクトロニクス(AE)社が開発したMSZ-006《Zガンダム》という傑作機が誕生することになるのだが、そこに行き着くまでの過程には多くの試作機が存在した。当初はTMSとして開発が進められていたが、変形時のフレーム強度問題により変形機構がオミットされた経緯を持つMSN-00100《百式》もその中の一機である。実戦に投入された《百式》は高速戦闘用モビルスーツとして非凡な性能を発揮、後に独自の発展機を生み出すなど歴史に記憶される名機となった。これは本来目指していた仕様が当時の技術レベルでは実現しなかったものの、設計時点での完成度がきわめて高かった証左でもあり、開発に携

わった技術者の弁によれば《Zガンダム》と比較してもなら遜色のない想定数値を叩きだしていたという。それが開発コード《デルタガンダム》と呼ばれたTMSである。ウェイライダー形態へと変形することにより単体での全領域到達を可能としながら、徹底的な軽量化による高機動性を獲得。装甲には《百式》にも採用された耐ビーム・コーティング特性を持つ金色のエマルジョン塗装が施され、独特の雰囲気も全身から醸し出す。まさに早すぎた設計思想を持った《デルタガンダム》は、実際に試作機が生産された記録すら残っていない状況下で、次第に人々の記憶から忘れられようとしていた。だがU.C.0090年、本機的设计データを基としたMSN-001A1《デルタプラス》が完成する。連邦軍の試作TMSとして、本流から外れたテストベッドの意味合いが強い機体ではあったが、基本設計の古さを全く感じさせない性能を内外に示したという。――革新を求めて設計された《デルタガンダム》。その名は今もなお、宇宙世紀に生き続けている。

ビーム・ライフル

《デルタガンダム》の開発が進められていたU.C.0080年代中盤ですすでに標準的な携行武装と言えるほどに普及していたが、同時期のTMS計画機向けに設計されたライフルはロングタイプとなり、出力・射程共に優れている。同型のものがあるR-X-178《ガンダム Mk-II》の発展機にも採用された。

60mmバルカン砲

ヘッドユニットに備えられた標準的な基本武装。主に牽制用として使用されるが、パイロットの技量が伴えば十分に結果を示すことができる。

フレキシブルバンダー

空力性能に優れた可変翼として機能し、大気圏内での飛行能力を大幅に高めるフレキシブルバンダーは、MS形態時でも独立した背部可動ユニットとなって機体の運動性を向上させる副次的効果があり、非変形タイプへと仕様変更された《百式》にも継承して備えられている。

シールド

ウェイライダー形態時には機首となる《デルタガンダム》のシールドは、先端部分にセンサーユニットを内蔵するなど、従来のMSにおける防御兵装としての機能性よりも、TMSならではの変形用サブユニットという考え方の基に設計が行われている。

MS形態

MOBILE SUIT MODE

ビーム・サーベル

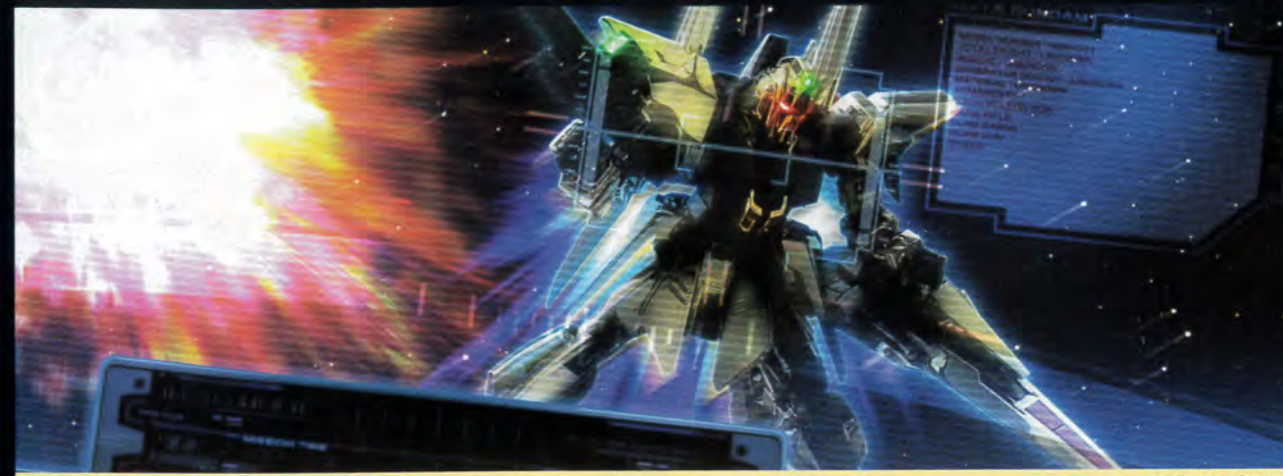
その名が示すようにビームの刀身を形成する近接用装備。通常時はシールド裏側のサーベル・ラックに収納されており、ウェイライダー形態時にはビーム・ガンとしても機能する。この概念は《Zガンダム》にも引き継がれ、実戦で効果的に運用されたという。

ウェイライダー形態

WAVE RIDER MODE

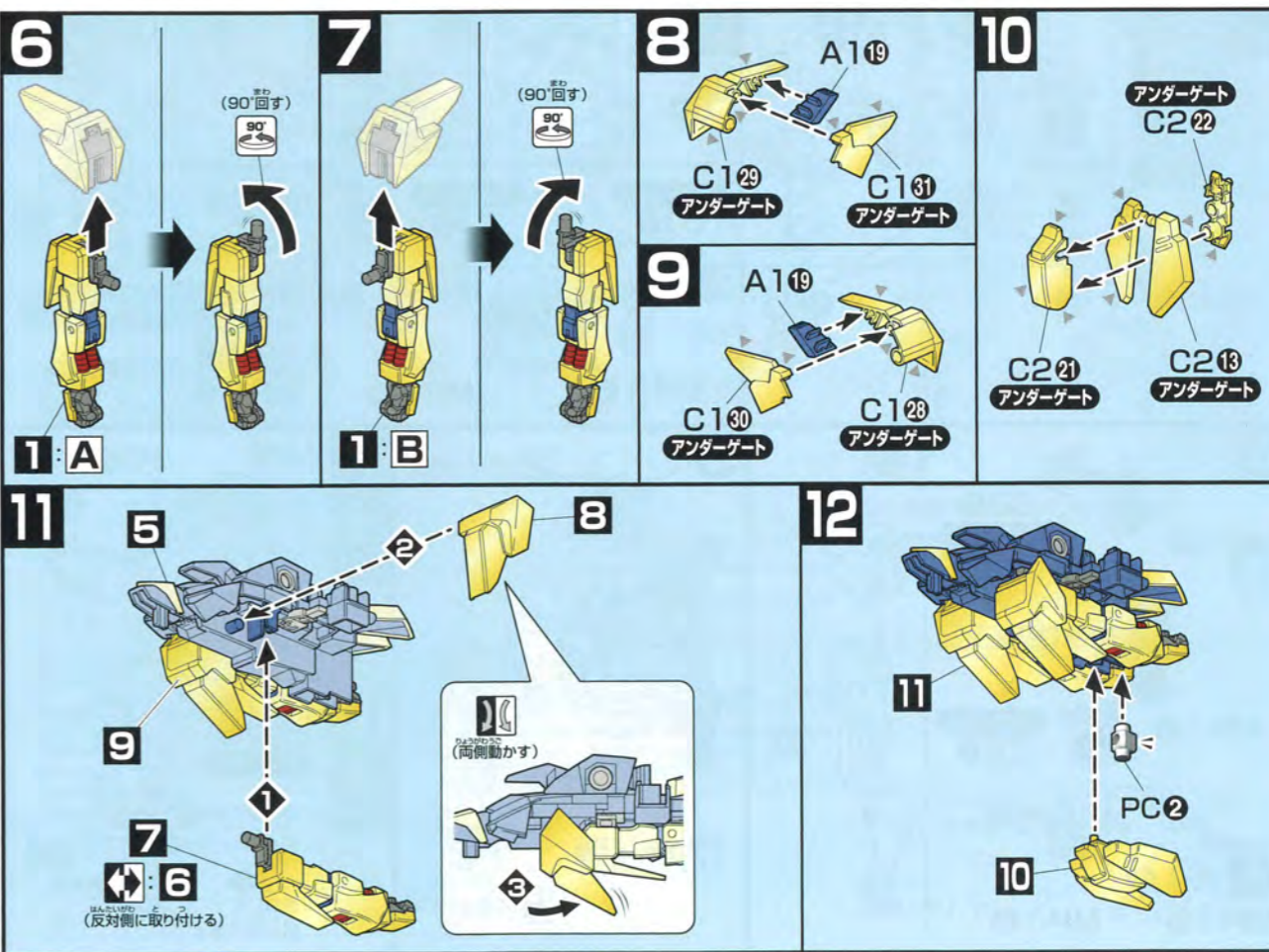
SPEC

型式番号: MSN-001
全高: 不明
本体重量: 不明
ジェネレーター出力: 不明
装甲材質: 不明
武装:
60mmバルカン砲
ビーム・ライフル
ビーム・サーベル
ビーム・ガン
シールド



MSN-001 デルタガンダム

周囲360度を取り巻く漆黒の闇はコンピューター・グラフィックで描画された偽りの宇宙であったが、地球で生まれたリディ・マーセナスにはこの風景こそ見慣れたものといえた。オールビューモニターに表示されるシステム起動のステータスでコックピット内が次第に明度を増していく状況は、否が応でも精神を高ぶらせる。例えそれが、今から行われる戦闘シミュレーションだったとしても。――何の因果か、望まずとも手に入ってしまった《デルタプラス》の機転転換訓練も兼ねて、アナハイム・エレクトロニクス社に所属するアーロンという技術者の計らいでセッティングしてもらった仮想戦闘。元々からこの機体にインストールされていたプログラムらしいが、《インダストリアル7》での騒動でエコースに拘束されたと聞くアーロンは、悲観的な状況を微塵も感じさせぬティーチングを施してくれた。よほどこの機体に触れたことが嬉しかったらしいが、それ以上に彼を興奮させたのは仮想敵機の機体設定が「ありえない」ものだからだという。「流星は《デルタ》の名を冠する機体ですよ、開発者も洒落が効いている。パイロットAIも一筋縄ではいきません、あなたに勝てる見込みがあるかどうか……」技術者気質に良くある悪気のない「余計な」一言だと理解したものの、自分が今までそうしてきたように見くびりには結果で示せばいいだけのことだ。現実の遭遇戦の如く、淡々とシミュレーションが開始された状況に気付いたリディは《デルタプラス》を巡航形態へ変形させると一気にフットペダルを踏み込む。Gが掛からない仮想空間での最大加速は、星の流れざまから最新型以上の推力をこの機体もっていることを容易に理解させたが、続けて表示された接近警報にリディは強烈な違和感を覚えた。なんだ、こいつは。《デルタプラス》の全速力に、さらなる優速で後方から接近する物体。これがアーロンのいついた仮想敵機なのか？パイロットとしての本能が人型へと変形させた刹那、モニター側面から光刃のように出現した航宙戦闘機は、兵器概念において一番「ありえない」黄金色を纏っていた。太陽光に映える金色の機体は滑らかに、そして瞬間的にシルエットを人型へと変形させて眼前に留まる。《デルタガンダム》とモニターに表示された機体データを見やり、リディはその正体を全て悟った。技術の壁によって生まれることの無かった幻の可変機。先程の完璧な機動から、あれに設定されたAIもきっと、幻の機体に乗り損ねたエースパイロットの戦闘データによってもたらされているのだろう。確か、その頃はクワトロ・バジーナと名乗っていたか。「これではリベンジだな……赤い彗星への」自嘲的な笑みを溜めながら、リディはウェポンセクターをビーム・サーベルへ合わせる。同時に《デルタガンダム》も全推力で迫り来て――《デルタ》を冠する現と幻は、時代と次元を超えて、今相打つ!!



HGUC No.005 百式

※この商品には、「HGUC デルタガンダム」シリーズラインナップ が1セット入っています。

HGUCでデルタガンダムの流れを汲むMS達を確認せよ!!

<p>非可変MS</p> <p>MSN-00100</p> <p>クワトロ・バジーナ搭乗</p> <p>Z計画において開発された高速戦闘用MS。特徴的な金色の外装を持つ。</p> <p>HGUC No.005 百式</p>	<p>可変MS</p> <p>MSZ-006</p> <p>カミーユ・ビダン搭乗</p> <p>Z計画で開発された可変MS。ウェイライダー形態に変形する。</p> <p>HGUC No.041 ゼータガンダム</p>	<p>量産型可変MS</p> <p>RGZ-95</p> <p>リディ・マーセナス搭乗</p> <p>地球連邦軍初の量産型可変MS。変形機構の一部に「メタス」の方式を採用。</p> <p>HGUC No.103 リゼル</p>	<p>設計データ流用</p> <p>MSN-001A1</p> <p>リディ・マーセナス搭乗</p> <p>デルタガンダムが目指していた「TMS」の完成型。規格外の性能を誇る試作機。</p> <p>HGUC No.115 デルタプラス</p>
--	---	--	--

13 (両脚動かす)

1:E
(1:D)

K

14 (両脚動かす)

D2
E1

13:E
(13:D)

13:K

90°
(90°回す)

※説明のため、いちぶを省略しています。

15 (両脚動かす)

14:E
(14:D)

16

1:F
3:J
15:D
3:I
15:E

17 (両翼動かす)

16

18

34 で作ったシールド

32 で作ったビーム・ライフル

※手首は外しておきます。

※バンダイプラモデル
アクションベース2 (別売り)
差し込み用 (丸型) BA4-A